

2025 年 5 月 30 日

各 位

会 社 名： アリアケジャパン株式会社
代表社名： 代表取締役社長 白川 直樹
(コード番号 2815 東証プライム)
問合せ先： 取締役 経営管理室長兼経理部長
松本 幸一
電 話 03 - 3791 - 3301

取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、コーポレートガバナンスの充実を経営上の重要課題と捉え、明確な経営の意思決定、迅速な業務執行、適正な監督・モニタリングが機能する経営体制の構築に努め、継続的に企業価値を高めていくことをコーポレートガバナンスの基本方針としています。

この方針に基づき、下記のとおり取締役会の実効性評価を実施いたしましたので、その結果の概要をお知らせします。

記

1. 分析、評価の方法

当社は、すべての取締役、監査等委員に対し、取締役会評価のための自己評価アンケートを行い、全員の回答結果の集計、評価を行いました。

評価を実施した大項目は以下のとおりです。その他、自由な意見、提案を併せて記入する方式といたしました。

- ① 取締役会の構成について
- ② 取締役会の運営について
- ③ 取締役会での審議充実に向けて
- ④ 取締役会を支える体制について
- ⑤ 株主その他ステークホルダーとの関係充実に向けて

2. 取締役会の実効性に関する評価結果の概要

上記の各評価プロセスにより、ヒアリング項目全般にわたり概ね適切であることが確認され、取締役会の実効性は確保されていると評価しました。

一方で昨年取締役会の実効性を高めていくために取り組むべき課題として挙げられた取締役会の構成員の多様性確保については、本年6月開催の第47回定時株主総会にて、第7号議案「監査等委員である取締役2名選任の件」で1名女性取締役の選任を上程させていただきました。

今年度の課題については、特に取締役会での審議充実に向けた取組みについて各取締役の意見がございましたので、引き続き改善に努めてまいります。

3. 今後の対応について

当社取締役会は、今回の実効性についての評価レビューに基づき取締役会のさらなる実効性向上のために必要な取り組みを実施し、改善に努めます。なお、当社は取締役会の実効性評価を今後も定期的実施することを予定しており、より良いコーポレートガバナンスの実現を目指します。

以上